

より良い授業づくりのために

今日は校内授業研修会がありました。これは、太宰府西中学校の授業を改善し、生徒の学力向上につなげようとするものです。授業者は数学科の本田先生で、授業クラスは3年2組でした。密を避けるため、教室では実施せず、多目的で授業をしました。多目的では、生徒も教師も間隔を空けて、一堂に会することができます。



今年度、太宰府西中学校の授業づくりにおいて、教師が共通して目指していることは、①効果的なグループ学習の在り方、②授業の最後に「今日の授業の振り返り」をすることで、生徒自ら学びを評価し、質の高い学びにつなげていこうとすること、の2つです。これらの活動をとおして、子ども達は、向上心をもって意欲的に学び、学力の定着・向上を図ることができると思います。

先生方の今日の学びを、授業改善につなげ、さらなる学力向上を目指します。

☆ 今日の授業と研修会の様子です



いつもと違う多目的での授業。しかし子ども達はよく考え、話し合い、真剣に参加していました

◎ 授業の振り返り

□今日の学習の中で学んだことで、これからの学習に使えるようなことは何か。

自分では思いつけなかった考えが、グループを通じて話し合うと「なるほど」と思うことがあった。いろいろな考えがあって凄く面白かった。

グループ活動の良さを書いています

□今日の学習の中で学んだことで、これからの学習に使えるようなことは何か。

1つの式でも、式の形を変えると、いろいろな性質を見つけられると分かった。これから、いろいろな式の形をエッセイしてみたい。

式の形を変えることの面白さに気づき、これからも意欲的に取り組む気持ちが伝わってきます

□今日の学習の中で学んだことで、これからの学習に使えることは何か。

1つの性質だけでなく、いろいろな性質が考えられるということが分かりました。●●さんやたにいにもっと考えを深めてみるとこういう計算も面白くなるんだなと思いました。

今日、新たに学んだことや他の生徒の考えから気づいたことを書いています



授業後の協議会では、たくさん質問が出ました。先生方の学ぶ意欲の表れです



教科に分かれて、授業づくりについて話し合いました。ここでも活発に意見交換が行われました